



南中だより

令和7年1月28日発行

No. 19

沼田市立沼田南中学校

【学校教育目標(具体目標)】「英知」「礼節」「強健」

【自己を磨き、他に尽くす 尽くされたら感謝の気持ちを表そう】

まだまだ寒い日が続きますが、ずいぶん日が伸びてきたなと感じているのではないのでしょうか。気温は低くても、陽光に「春らしさ」を感じるこの時期は「光の春」と呼ばれ、春を待ち望む人たちに古くから親しまれてきました。まとめの3学期です。健康に気を付けながら一年のまとめをしっかりと行っていきましょう。

知ったかぶりは要注意ですよ！

心理学の実験で、試験が終わったところで受検者に感想を聞くと、「簡単だった」と答えた人の平均点が、「難しかった」と答えた人の平均点よりも低くなる傾向があることが証明されています。



つまり、きちんと勉強した人ほど、勉強の難しさがわかるということです。あまり勉強していない人は、自分ではできると勘違いして生意気になってしまうのです。この現象を、実験を行った心理学者の名をとって「ダニング＝クルーガー効果」といいます。何でもそうですが、本当によくわかっている人は、決して知ったかぶりなんてしないものです。気を付けなくてはなりませんね。実力の差は小さい、しかし努力の差は大きいです。期末テストや受検に向けて参考にしてほしいと思います。

利南地区振興協議会の方々に感謝！

毎年、利南地区振興協議会より、利南地区内幼小中学校整備対策助成金をいただいています。今年度もこの助成金で、カーテンや国旗を新調させていただきました。おかげさまで教室環境も明るく気持ちのいい学校生活を送ることができています。大変ありがとうございました。



教室のカーテン



行事で活躍する国旗